

■ 画像診断室

1. 2021 年度の目標及び方針

- 1) 財務の視点：「MR 件数の増加」
- 2) 顧客の視点：「指さし呼称による指示確認の実践」
- 3) 内部プロセスの視点：「新診療放射線技師法施行となる研修告示に基づき、必須義務研修の受講促進と支援（人）」
- 4) 学習と成長の視点：「必須研修参加率(90%)」

2. 2020 年度評価

財務の視点『時差出勤推進による時間外削減』では、MR 遅番を実施し、年間で 150 時間の時間外削減ができた。退職者による人員変動もあり、一時的に超遅番勤務をなくしたことで遅番・夜勤・拘束者の負担が増加した。コロナ患者の受入検査と MR や心カテなどの緊急検査が重複した場合に業務対応ができなくなるケースが発生するため、2021 年 1 月より夜勤を常時 3 名体制とした。顧客の視点『患者さま 2 点識別の徹底』では、発生したインシデントの分析と改善策を浸透させることにより、2021 年 4 月 1 日時点で患者誤認ゼロの日数を 65 日継続している。内部プロセスの視点『患者さまに信頼され安心を与えられる組織』では、患者さまからの温かいご意見を共有し、各自が丁寧な対応を心がけた。意見交換の場であるワールドカフェを開催する予定であったが、コロナ禍のため中止とした。学習と成長の視点『①タスクシフティングに基づく「同意書忘れ患者さま」の技師による同意書取得』では、半年間の取り組みであったが、同意書サイン忘れの方に対する運用方法が想定より確立させることができた。『②次年度 MR 増設に向けてクリニック MR 単独施行技師の増員』では、予定していた回数の半分しか勉強会を開催できなかったが、増員対象人員数については到達できた。

3. 年間活動内容と紹介

1) スタッフ数

診療放射線技師 55 名 医学物理士 1 名 看護師 (MRI 専門) 1 名 臨床検査技師 (MRI 専門) 1 名
受付 12 名 計 69 名

2) 2020 年度導入機器

2020 年 7 月 キヤノンメディカルシステムズ株式会社「TSX-302A Aquilion PRIME」(クリニック CT)

2020 年 8 月 東洋メディック株式会社「Horizon X 線骨密度測定装置」(クリニック)

2020 年 12 月 Eckert&Ziegler BEBIG GmbH「SagiNova」(放射線治療ラルス)

2021 年 1 月 富士フイルムメディカル株式会社「CORE VISION SD」2 台 (病院外科用イメージ)

2021 年 2 月 キヤノンメディカルシステムズ株式会社「TSX-302A Aquilion PRIME」(病院 CT)

2021 年 3 月 キヤノンメディカルシステムズ株式会社「TSX-302A Aquilion PRIME」(病院 CT)

2021 年 3 月 富士フイルムメディカル株式会社「CALNEO GO Plus」(救急ポータブル)

2021 年 3 月 シーメンスヘルスケア株式会社「Avant-Fit」(病院 MRI)

3) 画像診断室主催勉強会

- 4 月 新人教育（技師）、新人清潔操作（看護）
- 5 月 新型コロナウイルス感染症対応講演会（感染症科医師）
- 7 月 STAT 報告（放射線科医師）
- 9 月 消化管出血の IVR（放射線科医師）
- 11 月 腸閉塞の画像診断（放射線科医師）

4. 実績

2020 画像診断室表 1

5. 学術関係

学会・研究会発表

* 発表者名：佐藤 和彦

演題名：画像の運用（透視録画システム）

発表学会名：Philips Neuro Users Summit2020

開催月日：2020 年 9 月 27 日

* 発表者名：田島 太一

演題名：胃 X 線検査の慢性胃炎診断における PPI 服用の影響

発表学会名：第 59 回日本消化器がん検診学会総会

開催月日：2020 年 9 月 30 日-10 月 1 日

* 発表者名：須田 章則

演題名：上部消化管の鎮痙剤ブチルスコポラミンの有用性

発表学会名：第 61 回人間ドック学会学術大会

開催月日：2020 年 11 月 26 日-11 月 27 日

* 発表者名：加藤 義明

演題名：アーチファクトとコントラストに気を配った普段使いの BLADE

発表学会名：第 14 回千葉 MAGNETOM 研究会

開催月日：2020 年 11 月 28 日

* 発表者名：永井 基博

演題名：脂肪抑制

発表学会名：第 24 回千葉磁気共鳴塾

開催月日：2020 年 12 月 17 日

* 発表者名：池谷 尚人

演題名：玄人のための脳血管治療

発表学会名：第 2 回関東 Angio 研究会

開催月日：2021 年 1 月 9 日

* 発表者名：八巻 伸

演題名：64 列 CT における心電同期撮影に対する 2 峰性 Test bolus tracking (TBT) 法を用いた簡易撮影法

発表学会名：第 36 回日本診療放射線技師学術大会

開催月日：2021年1月12日-1月13日

*発表者名：原田 勝人

演題名：320列での頭部3DCTA撮影プロトコルの検討

発表学会名：第36回日本診療放射線技師学術大会

開催月日：2021年1月27日

*発表者名：箕輪 綱平

演題名：頭部3DCTA撮影ヘリカル撮影における装置の違いによる造影効果の差について

発表学会名：第36回日本診療放射線技師学術大会

開催月日：2021年1月29日

*発表者名：石井 哲也

演題名：新型コロナウイルスに対するCT検査での感染対策

発表学会名：チーム医療推進学会

開催月日：2021年2月21日

*発表者名：加藤 光久

演題名：～今、備えておくべき対策～アンケート結果報告 施設・災害対策について

発表学会名：2020年度診療放射線業務委員会報告会

開催月日：2021年3月12日

文責：加藤 光久、石川 和弥

月別検査状況

単位：件

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
単純	胸部	4596	4573	5256	5797	5447	5678	6152	5422	5571	5216	4995	5573	64276	5356.3
	一般	3456	3521	4615	4467	4028	4116	4355	3845	4183	3519	3481	4480	48066	4005.5
	乳腺	371	362	790	962	804	816	1033	978	1017	691	564	647	9035	752.9
	骨密度測定	289	263	314	355	280	345	378	297	320	312	301	421	3875	322.9
	ポータブル	1947	1725	2124	1923	1989	1958	1889	1911	2130	1936	1844	2054	23430	1952.5
造影	MDL	42	25	145	180	194	185	210	235	212	171	157	156	1912	159.3
	その他造影	82	93	116	126	94	102	127	123	119	111	94	105	1292	107.7
	内視鏡	105	103	145	150	136	140	126	111	145	122	131	142	1556	129.7
血管撮影	頭部	10	17	19	16	13	15	13	15	18	20	8	11	175	14.6
	他	29	31	31	36	40	35	34	33	35	35	33	49	421	35.1
	心カテ	142	105	158	151	152	133	167	157	154	122	140	163	1744	145.3
	ハイブリッド	8	6	10	4	8	8	7	6	9	8	8	13	95	7.9
CT		3543	3387	4117	4132	3918	4063	4291	4034	4197	3928	3668	4349	47627	3968.9
MR		1342	1250	1612	1671	1607	1586	1719	1575	1667	1466	1429	1729	18653	1554.4
合計		15962	15461	19452	19970	18710	19180	20501	18742	19777	17657	16853	19892	222157	18513.1

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
RI検査数		97	94	107	102	95	88	124	97	116	114	98	118	1250	104.2
PET検査数		245	239	268	321	275	297	263	278	277	271	253	299	3286	273.8

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
治療件数		958	1083	1362	1172	1033	800	1097	1012	1055	773	950	1080	12375	1031.3
IMRT件数		237	262	365	363	241	205	221	252	150	141	173	238	2848	237.3

【特殊治療患者数】 体幹部定位照射…18人 全身照射…21人 RALS…20人